



学び続ける教師を目指して～教育実践研究論文紹介～

今年度も5名の先生方が、教育実践研究論文に取り組み、研究の成果をまとめていただきました。お忙しい中論文作成ありがとうございました。

□学校部門

研究題目 読み取る力を育てる国語科指導

作成者 五十嵐 晶子教諭

内容について

本校の共同研究について、昨年度の各学年の実践をもとに大変分かりやすくまとめていただきました。まさに全校体制で研究に取り組んで来た成果がここに凝縮されています。今年度は研究のまとめの年。更なる校内研究の充実と発展に期待します。

□個人部門

研究題目 教師も学ぶ「理科の見方・考え方」

作成者 池山 潤子教諭

内容について

池山先生の気付き（「めしべが2本あるサクラを見つけた驚き」）を手がかりに、先生ご自身が知的好奇心を十二分に発揮して、丹念に調べた研究の成果がまとめられています。ネットだけでなく実地踏査した先生の姿勢は秀逸です。

□個人部門

研究題目 特別支援学級における音楽活動（朝の活動の時間を利用したコロナ禍でもできる取組）

作成者 二階 美貴教諭

内容について

もみじ学級の子供たちは歌を歌うことが大好きです。でも、コロナ禍のために、以前のように気持ちよく大きな声を出して歌を歌うことができません。その代わりとして二階先生が提案してくださったのがリズム打ちの活動です。研究の成果は写真の子供たちの様子が証明しています。

□個人部門

研究題目 特別支援4学級合同での指導の試み～障害種別学級の枠を取り払った活動を通して～

作成者 加藤 順也教諭

内容について

加藤先生が考案した本校独自の特別支援学級の運営システム。まさに学習者にとっての「個別最適化」を保障しつつ、「合同」で行うメリットを最大限生かして実践してきたことがまとめられています。もみじ学級の先生方のチームワークのよさの秘訣がここにありそうです。

□個人部門

研究題目 夜空を見上げる子供たちを育てる一試み

作成者 菅原 浩一教諭

内容について

菅原先生からは想像できない？ロマンティックなタイトルに魅了されました。「いいが、んめえだず、今夜星見ろよ！」という先生の言葉掛けのイメージですが、実際は実に緻密に、そして繊細に子供たちに働き掛けていることが分かります。そして何より、「再任用」として一線を離れても、子供たちに情熱を注ぎ続ける先生の姿勢に感服です。

本当に小野小学校には素晴らしい先生方が多いですね。どの論文も、先生方が真摯に子供や教材と向き合ってきた実践の成果がまとめられ、大変嬉しく思いました。ぜひ、皆さんも先生方の実践を読み、興味のある方は直接お話を伺ってみてください。